

学認LMSサービス利用申請について

2025.6.17 児玉 芽生(国立情報学研究所 学術コンテンツ課 研究データ基盤整備チーム)





コミュニティサポートとは



- ・正式名称:コミュニティサポート by JPCOAR and NII
- ・NIIの提供する各種サービスの利用申請・JPCOARへの入会を受け付けするシステム
- ・登録は参加組織単位(例:図書館、研究所、情報センター、学部等)
 - ―1機関で複数の参加組織を登録することが可能
 - 一後述の「利用範囲」(p.11参照)とは異なる

https://community.nii.ac.jp/

AMIE NEW AND SECONDERING 国立情報学研究所 Reddens Introduce Amountaine	Search			検索	ログイン
↑ 利用案内 お知	らせ ミーティング				
	5	ミュニティサポー丨	> by JPCOAR and NII		
		コミュニティサオ	ポート参加組織登録		
	お知らせ			利用案内	
2024年度JPCOAR会費の請求について コミュニティサポート参加 1598ビュー・2024/07/24・知識 8211ビュー・2024/10/29・知識		組織登録(初めてこ	ご利用の方はこちら)		



2025/6/17学術情報基盤オープンフォーラム2025 「学認LMSの実践事例とデータ活用最前線」(学認LMSトラック)





Q1 コミュニティサポート参加組織登録はお済みですか?

いいえ⇒ ① コミュニティサポート参加組織登録

申請ごとに事務局で確認して 承認/却下

Q2 新たに担当者アカウントが必要ですか?

はい⇒ 2 担当者申請(任意)

申請ごとに事務局で確認して 承認/却下

③ 学認LMSサービス利用申請+ 学認LMSオプション申請





Q1 コミュニティサポート参加組織登録はお済みですか?

いいえ⇒ ① コミュニティサポート参加組織登録

申請ごとに事務局で確認して 承認/却下

Q2 新たに担当者アカウントが必要ですか?

はい⇒ 2 担当者申請(任意)

申請ごとに事務局で確認して 承認/却下

③ 学認LMSサービス利用申請+ 学認LMSオプション申請

① コミュニティサポート参加組織登録のポイント

参加組織情報 機關情報をコピーする	
・参加組織名 🚯	情報大学附属図書館
*参加組織名(欧文)	Joho University library
*参加組織名(ヨミ)	ジョウホウダイガクフゾクトショカン
*郵便番号	101-XXXX
•住所	東京都千代田区〇〇〇
*参加組織代表者氏名	千代田花子
*参加組織代表者職名	図書館長

参加組織名は、申請を管理する単位(部局・部署)で申請をお願いいたします。 例:情報大学附属図書館

「附属図書館」だけでは申請できませんので、機関名を含めて入力してください。



① コミュニティサポート参加組織登録のポイント

責任者情報	
*担当者氏名または担当係名	リポジトリ係
*担当者所属	附属図書館
*担当者職名	係長
*連絡先メールアドレス(担当者ID)	
*連絡先電話番号	03-XXX-XXXX

責任者とは

- 各参加組織ごとに1名のみ設定することができる管理者アカウント
- すべてのサービス(※)に対する申請・変更の権限を持つ
 ※コミュニティサポートでは1つの参加組織で学認LMS以外のサービス(JAIRO Cloud、 GakuNin RDMなど)も申請できる
- 担当者の追加を行うことができる
- 後から変更が可能







Q1 コミュニティサポート参加組織登録はお済みですか?

いいえ⇒ ① コミュニティサポート参加組織登録

申請ごとに事務局で確認して 承認/却下

Q2 新たに担当者アカウントが必要ですか?

はい⇒ 2 担当者申請(任意)

申請ごとに事務局で確認して 承認/却下

③ 学認LMSサービス利用申請+ 学認LMSオプション申請

② 担当者申請(任意)



「①コミュニティサポート参加組織登録」によって「責任者」のアカウントが発行 →「担当者」の申請を行うことが可能になります

- 担当者: 1参加組織に複数発行することができるアカウント
 - 申請で割り当てられたサービス(※)に対する申請・変更の権限を持つ
 ※コミュニティサポートでは1つの参加組織で学認LMS以外のサービス(JAIRO Cloud、 GakuNin RDMなど)も申請できる
 - 「責任者」が「担当者」を兼ねることが可能







Q1 コミュニティサポート参加組織登録はお済みですか?

いいえ⇒ ① コミュニティサポート参加組織登録

申請ごとに事務局で確認して 承認/却下

Q2 新たに担当者アカウントが必要ですか?

はい⇒ 2 担当者申請(任意)

申請ごとに事務局で確認して 承認/却下

③ 学認LMSサービス利用申請+ 学認LMSオプション申請

③ 学認LMSサービス利用申請の概要





National Institute of Informatics

10

2025/6/17学術情報基盤オープンフォーラム2025 「学認LMSの実践事例とデータ活用最前線」(学認LMSトラック)

③ 学認LMSサービス利用申請のポイント

|--|

利用申請書		
*申請日	2022/07/22	
機則名称	情報大学	
参加組織名	情報大学	
*利用資格	1.大学、短期大学、高等專門学校、大学共同利用機関等	•
*利用範囲	全学	
 利用範囲 利用範囲の代表者氏名 	全学 情報太郎	



③ 学認LMSサービス利用申請のポイント



利用申請書	
「利用範囲の代表者職名」と	「利用範囲の代表者氏名」は利用範囲の長の情報を
記入してください。	
例:「学長」「附属図書館」	長」「〇〇研究科長」など
利用範囲の長は、利用機関にな	おける責任者となります。
*利用範囲	全学
・利用範囲の代表者氏名 ①	情報太郎
・利用範囲の代表者職名 0	学長



③ 学認LMSオプション申請





学認LMSオプション

- ・学認LMS申請完了後に申請可能になるオプション機能
- ・現在は2つの機能を提供中
 - 情報セキュリティ講座の受講履歴取得機能
 - 研究データ管理講座の受講履歴取得機能

※テスト運用中オプション機能の先行利用については、学認LMSユーザサポートサイトをご覧ください。

– https://contents.nii.ac.jp/lms_support/option



③ 学認LMSオプション申請



学認LMSオプション申請				
認LMSオプション 申請				
利用申請書				
•申請日	2021/12/01	苗		
機関名称	情報大学			
参加組織	情報大学附属図書館			
アンケート				
利用開始日	2021/12/10			
受講対象者数	10,000			
受講期間	2022年1月~3月			
最大同時接続数	100			



③ 学認LMSオプション申請



7 前江田 志 4			つ フ部国本人				7 神江田水 0	Zolt
一人官注省1	コース官珪者 2	コース官荘43	コー人官珪者 4	コー人官荘石 3	コー人官荘君の	」一人官垟石 /	コー人官荘省。	その他 ∨
コース管理者所	后尾		附属図書館					
コース管理者職	洺		司書					
コース管理者の	洺		情報三郎					
コース管理者 E	-mail		xxx@zzz.ac.jp					

学認LMSオプション申請では「コース管理者」を設定する必要があります。

機能の設定の都合上「コース管理者」は**個人**である必要があります。※

コース管理者E-mailは、機関発行の個人メールアドレスを設定してください。

※ eduPersonPrincipalName (ePPN)が必要なためです







- ・利用申請方法については学認LMSユーザサポートページをご覧ください。
 - https://contents.nii.ac.jp/lms_support/organization/join

・申請いただいた情報に変更が生じた場合、コミュニティサポートから変更申請をお願いします。

ご不明な点はいつでもお気軽にご相談ください

学認LMSサポート担当(国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課) gakunin-lms-support@nii.ac.jp

